

Windows と Macintosh

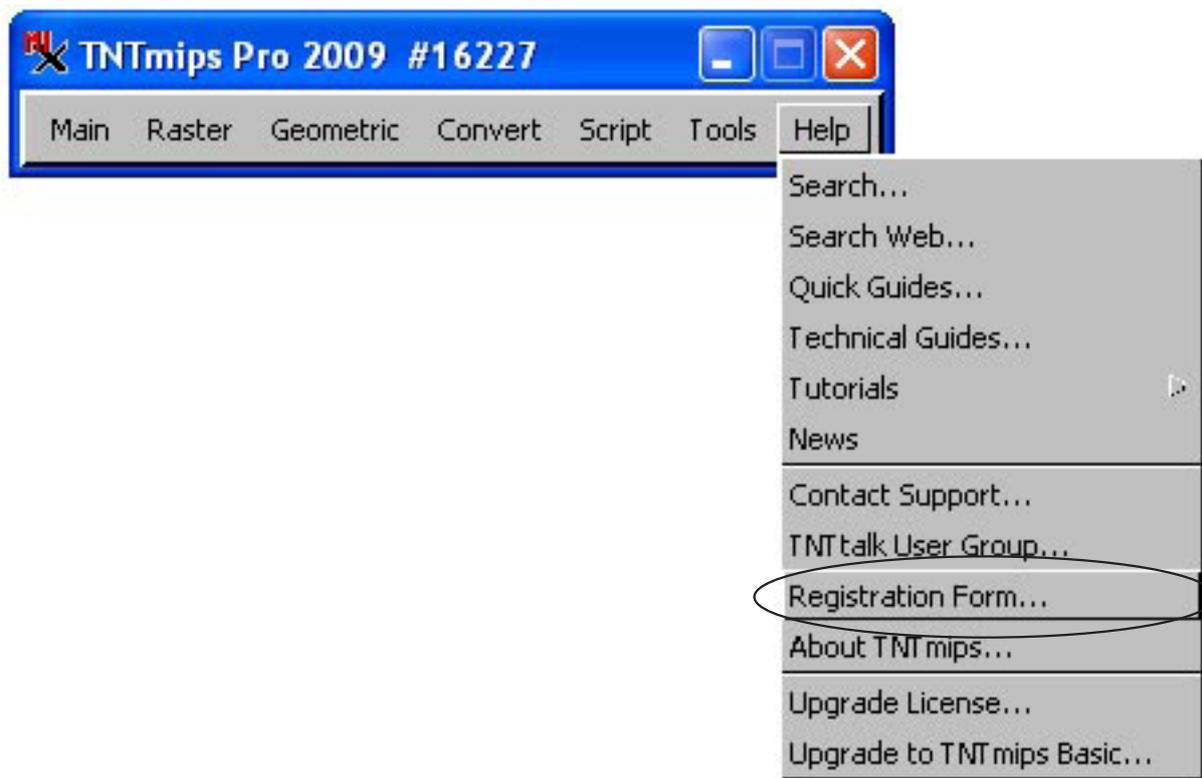
インストール / セットアップガイド



TNT 製品

ユーザ登録用紙

少しだけお時間を頂き、ユーザ登録用紙 (Product Registration Form) をご記入ください (これは TNTmips Pro の [Help (ヘルプ)] メニューまたはオンラインの <http://www.microimages.com/support/regform.pdf> から入手できます)。マイクロイメージ社はこの用紙の情報を基に、出来る限りの最善のクライアントサポートを提供します。



重要：ソフトウェアライセンスキーこそが TNT プロフェッショナル製品です。このキーが無いと、TNT 製品の Free かコンピュータロックされた Basic バージョンしか使用できません。そのため、他の貴重品を守るために普段用心するのと同様、キーを守るための対策を講じるべきです。キーが紛失、盗難、損傷しないように注意してください。ダイヤモンドの指輪を紛失しても、宝石店が新しいものをくれるわけではありません。キーを無くしても、マイクロイメージ社は新しいキーを提供しません。キーは、間違った電子信号や静電気放電のようなサージに非常に敏感です。キーを接続または外す際には力をかけないで下さい。

2010年7月9日

キーとライセンスについて

マイクロイメージ社の TNT 製品には次の 6 種類のライセンスがあります。ユーザは、自分のライセンスのタイプに従って TNT 製品を使用することが出来ます。

(1) TNTmips Pro ポータブル・ライセンス

1つのソフトウェアライセンスキーがコンピュータに取り付けられ、1度に1人のユーザがそのコンピュータでライセンス許可された TNT 製品のプロフェッショナルバージョンが使用できます。キーはコンピュータ間で移動することができます。TNT ソフトウェアは複数のコンピュータにコピーできます。ポータブルライセンスは、マイクロイメージ社またはマイクロイメージ社の正規ディーラーからのみ購入可能なソフトウェアライセンスキーにより有効になります。

(2) TNTmips Pro ネットワーク・ライセンス

1つのソフトウェアライセンスキーがネットワークに接続された1台のコンピュータに取り付けられ、有限数のユーザがネットワーク上にあるどのコンピュータからでも同時に、ライセンス許可された TNT 製品を使用することができます。ソフトウェアは複数のコンピュータにコピーできます。TNT ネットワークライセンスは、HASP Net ソフトウェアライセンスキーが付いたコンピュータで有効になります。このライセンスキーは、マイクロイメージ社またはマイクロイメージ社の正規ディーラーからのみ購入可能です。

(3) TNTmips Basic コンピュータロック・ライセンス

コンピュータにはソフトウェアライセンスキーが取り付けられず、ソフトウェアをインストールしたコンピュータで1度に1人のユーザが TNT 製品 (TNTmips、TNTedit、TNTview) の Basic バージョンを動作させることができます。このライセンスは他のコンピュータに移動することはできません。

(4) TNTmips Basic ポータブル・ライセンス

1つのソフトウェアライセンスキーをコンピュータに取り付け、1度に1人のユーザが TNT 製品 (TNTmips、TNTedit、TNTview) の Basic バージョンを動作させることができます。このキーは、TNTmips Free がインストールされているコンピュータ間で移動することができ、キーを取り付けたコンピュータで TNTmips Basic を実行することができます。キーをコンピュータから外すと、インストールした TNT 製品は TNTmips Free での認証に戻ります。

(5) TNTmips Basic ネットワーク・ライセンス

HASP Net キーをコンピュータに取り付け、ライセンスサーバとして使用します。ライセンスを購入したシート数の複数ユーザが、ライセンスサーバを持つネットワーク上の TNT 製品 (TNTmips、TNTedit、TNTview) の Basic バージョンを使用することができます。

(6) TNTmips Free ライセンス

コンピュータにはソフトウェアライセンスキーが取り付けられておらず、1度に1人のユーザが、インストールした TNT 製品 (TNTmips、TNTedit、TNTview) の Free バージョンを使用できます。ソフトウェアは複数のコンピュータにコピーでき、それぞれのコンピュータで使用できます。

マイクロイメージ社製 TNT 製品に関するライセンス合意書

本書は、貴殿（エンドユーザ）とマイクロイメージ社間における法的な合意書です。

同封されたキーパッケージの開封またはソフトウェア製品のインストールを行った場合、貴殿は本契約条項に同意したものとみなします。本契約条項に同意しない場合には、未開封のキーパッケージおよびソフトウェアディスク、同封されたアイテム（文書およびバインダー、その他の同封物）を発送日から 30 日以内に返品して下さい。その場合、全額返金いたします。

1. 実施権の許諾

マイクロイメージ社は貴殿に対して、コンピュータにインストールされた防壁装置（ソフトウェアライセンスキー）によって実施される使用上の契約の範囲内で、同封ソフトウェア（以下、「ソフトウェア」）の使用を認めます。(1) TNT プロフェッショナル製品のシングルユーザライセンスを購入した場合、同時に複数のコンピュータで本ソフトウェアを使用すること、もしくは使用を試みることを禁じます。(2) ネットワークライセンスを購入した場合、ソフトウェアライセンスキーによって許可された数を超えた人数が同時に本ソフトウェアを使用することを禁じます。(3) TNTmips Basic のコンピュータロックまたはポータブルライセンスを購入した場合、同時に複数のコンピュータで本ソフトウェアを使用すること、または TNTmips Basic 製品の設計制約を超えて使用することを禁じます。(4) ライセンスを購入していない場合（すなわち、本ソフトウェアを無料の TNTmips Free モードで使用している場合）、TNTmips Free 製品の設計制約を超えて使用することを禁じます。

2. 著作権

本ソフトウェアはマイクロイメージ社が所有するものであり、アメリカ合衆国の著作権法および国際規定によって保護されています。それゆえ、他の著作権で保護されたもの（例：書籍や他の出版物）と同様に本ソフトウェアを扱わなければならないかもしれません。ライセンスのもと、本ソフトウェアおよびドキュメントを複製または流通することを下記の条件に限って認めます。(1) 内容を変更しないこと、(2) マイクロイメージ社に対して書面による謝辞を付すこと、および (3) 全ての著作権情報が保持されること。

3. その他の制限

本ソフトウェアまたはキーをリバースエンジニアリングすること、逆コンパイルすること、または分解することを禁じます。マイクロイメージ社に事前の書面による承認を得ることなくソフトウェアを貸与、リースすることを禁じます。譲渡を受ける者が本契約条項に同意し、マイクロイメージ社に譲渡を事前通知した場合には、キーおよびソフトウェア、更新した資料、ライセンス権利全体を他者に譲渡することができます。

4. 無保証

本ソフトウェアは、そのまますたの状態での提供を前提としており、マイクロイメージ社はその使用や性能について保証いたしません。マイクロイメージ社およびその提供者は、使用によって得られる性能や結果について保証しません。またソフトウェアやドキュメントが使用できないことに対しても保証いたしません。マイクロイメージ社は、第三者の権利を侵害していないこと、市販性、特定目的との適合性に関し、明示もしくは暗示であれ、保証いたしません。

5. 警告

本ソフトウェアは、人体もしくは生命維持のために重要な要素の診断および治療を目的とした使用、もしくは、他の情報システムのうち操作の失敗によって人体に損傷を与えると推測し得るようなもののレベルに適した設計および試験がなされたものではありません。本ソフトウェアには欠陥および誤り、不正確さが含まれている可能性があります。本ソフトウェアを使用するにあたり、不正確な結果および誤り、異常などに直面する場合があります。貴殿はリスクを補うために記憶媒体の全バックアップを取るなどして安全上の注意を払い、人体傷害および物的損害が起り得る場所において本ソフトウェアを使用しないこととします。

6. 責任制限

いかなる場合も、マイクロイメージ社は結果的もしくは偶発的、間接的、例外的、懲罰的な損害に関しては責任を負いません。これらの損害には、利益損失や機会の損失を含み、マイクロイメージ社の代理人がかかる損害に関して忠告をうけた場合においても、責任を負うことはありません。申し立てに対する唯一の救済措置として、合法的に購入したソフトウェア 1 点（要返却）に対して代替品 1 点をマイクロイメージ社より受け取ることができます。貴殿は、本救済措置が本質的な問題解決とならなくとも、上記が貴殿にとって唯一の救済措置であることに同意するものとします。

州によっては保証もしくは救済、損害に関する上記の除外事項もしくは制限事項が認められない場合があり、その場合、貴殿に上記の除外事項や制限事項が適用されないことがあります。この保証は、貴殿に特定の法的権利を認めるものです。貴殿は、州や県ごとの法律によって他の異なる権利を有することもあります。さらに詳しい保証情報については、マイクロイメージ社にお問い合わせください。

7. 準拠法

本契約は、アメリカ合衆国ネブラスカ州の州法およびアメリカ合衆国の法律に準ずるものとします。本契約は国連国際物品売買条約および他国家の法律、適用法のうち特に除外したものには準拠しません。貴殿はソフトウェアが、米国輸出管理局法令、規定、規制によって禁じられている国へ発送、譲渡、輸出されないこと、また同局によって禁じられた目的で本ソフトウェアが使用されないことに同意するものとします。前述の条項を制限することなく、本ソフトウェアはイランおよびシリア、スーダン、キューバ、北朝鮮ほかアメリカ合衆国政府が禁輸措置を取っている国への輸出を禁じます。ソフトウェアを入手するには、貴殿が上記の国に属さないことを証明し、また該当国家の国民が本ソフトウェアにアクセスすることが決してないようにしなければなりません。

8. 本ソフトウェアのうち MrSID 機能を内蔵している部分は、LizardTech 社のライセンスの下に提供されています。MrSID ソフトウェアは米国著作権法および国際協定条項、米国特許第 5,710,835 号によって保護されています。外国特許については保留となっています。MrSID テクノロジーの一部は、アメリカ合衆国政府によって資金を与えられ、カリフォルニア大学との契約に基づいて運営されている、ロスアラモス国立研究所 (LANL) におけるプロジェクトの中で開発されました。アメリカ合衆国政府および同大学は本テクノロジーに関して下記の権利を保有しています。(a) アメリカ合衆国政府は、アメリカ合衆国を代表してライセンスを全世界的に実施するための非独占的、譲渡不可能、取り消し不能一括払いライセンスを保有し、同大学が著作権を取得する発明品を有しています。また、第 35 合衆国法律集第 200 ~ 212 項および適用施行規則、米国エネルギー省 (DOE) 譲渡および確認ライセンスの下に生じる権利を有しています。なおアメリカ合衆国政府は、DOE を通じて本テクノロジーに関わる権利を同大学に譲渡しています。(b) 第 35 合衆国法律集第 203 項、DOE は LizardTech 社が MrSID テクノロジーを適切に商業化しない場合、責任ある志願者に対して米国著作権法第 5,710,835 号に準じ、いかなる分野においても非独占的、一部独占的もしくは独占的ライセンスを、その状況において合理的な条項に従って提供するよう要求する権利を有しています。第 37 連邦規制基準 401.6 項、参照。(c) 同大学は著作権第 5,710,835 の有効性および適用範囲に関して一切の保証および表明をしません。また、政府及び大学は MrSID ソフトウェアに関連して、ノウハウ、技術支援またはテクニカルデータを提供する義務を負いません。上記条項に関する更に詳しい情報については、LizardTech 社 (821 Second Ave., Suite 1800, Seattle, WA 98104) へお問い合わせください。

9. 全体の合意

貴殿は、本契約を読み、これがマイクロイメージ社と貴殿との契約に関する完全で唯一の陳述であることを理解したことを認めるものとします。なお本契約は、以前に貴殿とマイクロイメージ社間で交わされた口頭または書面による合意事項に優先するものとします。同社の役員によるサイン入りの書面によってマイクロイメージ社の承諾を明示しない限り、本契約事項を変更したものは同社に対して拘束力を持たないものとします。

2010 年 7 月 9 日

2010 年 7 月

このライセンス合意書は、TNT のインストール処理中に
画面上に表示されます。

マイクロイメージ社では、TNTのインストール、セットアップ、使用に関する問題があった場合にユーザをサポートするため、ソフトウェアサポートエンジニアが待機しています。TNTのプロフェッショナル製品をご使用の場合は、次の連絡先にお問い合わせ下さい。

ソフトウェアサポート：	アメリカ合衆国 (402) 477-9562
ファックス：	アメリカ合衆国 (402) 477-9559
Eメール：	tech@microimages.com

TNT 製品の TNTmips Basic または Free バージョンをご使用の場合は、大学のコンピュータ室の管理者または所属組織内のコンピュータサポートやトレーニングの担当者にサポートを依頼してください。TNTmips Basic と Free をご使用のユーザは、直接マイクロイメージ社にお問い合わせいただけます（できれば E メールまたはファックスで）が、当社のサポートスタッフはプロフェッショナル版をご使用の顧客を優先して対応させていただきます。

目次

概要	8
TNTmips Free.....	9
TNTmips Basic	10
コンピュータロック・ライセンス	3
ポータブル・ライセンス.....	3
ステップ 1：システム構成	11
Windows	11
Mac OS X	11
周辺機器.....	12
ステップ 2：TNT のインストール	13
Windows	13
Mac OS X	15
ステップ 3：ソフトウェアライセンスキー	17
TNTmips Basic 用アクティベーションコード	18
ステップ 4：TNT のカスタマイズ	19
言語	19
アラビア語 (Windows).....	20
日本語 (Mac OS X).....	20
言語インターフェースパッケージのアップデート.....	20
フォントに関して.....	20
アップグレードとアップデート	21
新バージョンのリリース.....	21
アップグレード	21
アップデート.....	22
リリースバージョンと開発バージョン.....	22
フローティングライセンス	24
センチネル HASP Admin コントロールセンター.....	24

概要

最高の専門家用 GIS、画像処理、デスクトップ地図作成の世界によくこそ。マイクロイメージ社の TNT 製品は、地理空間データの管理や解析用として現在入手可能なものの中では、最も革新的で技術的に洗礼された専門家用製品です。世界中の 150 カ国以上の専門家達が、幅広い様々な分野の生産作業に TNT 製品を使用しています。

TNT 製品を Windows または Mac OS X で使用するには、コンピュータに 512 MB 以上の RAM、DVD ドライブ、1 GB 以上のハードディスクドライブ空き領域が必要です。

画面に表示されるセットアッププログラムの指示に従って TNT 製品のインストールとセットアップを行ってください。また、必要に応じ本書の補足説明も参照してください。TNTmips Basic と Free 製品をインストールする際にはソフトウェアライセンスキーは必要ありませんが、TNT プロフェッショナル製品をインストールする際にはマイクロイメージ社が提供するキーが必要になります。ソフトウェアライセンスキーはコンピュータのポートに取り付けられ、TNT 製品の TNT プロフェッショナル製品や、ユーザが購入した大判印刷用プリンターサポートを使用できるようにします。TNTmips Free、Basic、または Pro のいずれを使用する場合でも、一般的なインストールの順序は次のようになります：

1. コンピュータ構成の最適化
2. TNT 製品を DVD やダウンロードによりインストールします
3. (必要であれば) ソフトウェアライセンスキーをインストールします
4. TNT 環境のカスタマイズ

プロフェッショナルバージョンのユーザは、サポートが必要になった場合、マイクロイメージ社のソフトウェアサポートまでご連絡下さい：

電話： アメリカ合衆国 (402)477-9592
ファックス： アメリカ合衆国 (402)477-9559、又は
E メール： tech@microimages.com

TNTmips Basic と Free のユーザは、インストール時の問題について、学校や会社のコンピュータ室の管理者に技術的なサポートを依頼してください。

TNTmips Free

TNTmips Free は、TNT 製品 (TNTmips、TNTedit、TNTview) の無料バージョンです。TNTmips Free 製品は TNT プロフェッショナル製品と同じ特徴や機能を持っていますが、エクスポートは一度に 1 つのオブジェクトに限られており、データオブジェクトのサイズは次のように制限されています：

- ラスタオブジェクト： 最大セル数は 314,368 個で、縦および横方向の最大サイズは 1024 (例えば、1024 x 307、614 x 512、307 x 1024 など)
- ベクタオブジェクト： 500 点、1500 ライン、500 ポリゴン
- シェイプオブジェクト： 500 要素
- CAD オブジェクト： 500 要素
- TIN オブジェクト： 1500 ノード
- データベースオブジェクト： 1 テーブル当たり 1500 レコード

これらのサイズに関する制限は、プロフェッショナル版の TNT 製品のような、生産機能が必要ではない研究室レベルでの小規模プロジェクトを実行するのに十分な機能を提供できるように設定されています。

TNTmips Free で準備、修正した TNT プロジェクト用データは、プロフェッショナル版の TNT 製品で使用することができます。

TNTmips Free はキーが不要であり、時間的な制限もありません。TNTmips Free を自由にコピーして幅広く共有して頂いて結構です。TNTmips Free と、その基本や高度な処理の説明をしている入門書を、マイクロイメージ社の Web サイト (<http://www.microimages.com>) からダウンロードできます。

TNTmips Free をインストールしている場合は、プロフェッショナル製品のインストールに関する説明に従ってください。インストール処理では、TNTmips Free でも TNT プロフェッショナル製品でも同じ実行ファイルがインストールされます。

TNTmips Pro を実行しているコンピュータからソフトウェアライセンスキーを外す場合、[スタート (Start)] メニューからインストールした TNT 製品バージョンに対する [License Configuration (ライセンス設定)] を選択することによって、TNTmips Free に切り替えることができます。

TNTmips Free を Pro 版にアップグレードする

TNTmips Free により TNT 製品の内容が分かり、プロフェッショナル版の TNT 製品 (TNTmips Pro、TNTedit Pro、TNTview Pro) の購入を希望する場合は、マイクロイメージ社または TNT 製品の正規ディーラーにお問い合わせ下さい。

問い合わせ先：

株式会社オープン GIS

〒 130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14

TEL (03)3623-2851

FAX (03)3623-3025

URL <http://www.opengis.co.jp/>

E-mail info@opengis.co.jp

TNTmips Basic

TNTmips Basic は、低価格バージョンの TNT 製品 (TNTmips、TNTedit、TNTview) です。TNTmips Free から TNTmips Basic にアップグレードしたい場合は、マイクロイメージ社の Web サイトよりアップグレードを行います。お支払い完了後、アップグレード用のアクティベーションコードを受け取ります。TNTmips Basic 製品は TNT プロフェッショナル製品と同じ特徴や機能を持っていますが、エクスポートは一度に 1 つのオブジェクトに限られており、データオブジェクトのサイズは次のように制限されています：

ラスタオブジェクト： **最大セル数は 4,000,000 個で、縦および横方向の最大サイズは 4000 (例えば、1000 x 4000、2000 x 2000、1800 x 2222 など)**

ベクタオブジェクト： 500 点、1500 ライン、500 ポリゴン

シェイプオブジェクト： 500 要素

CAD オブジェクト： 500 要素

TIN オブジェクト： 1500 ノード

データベースオブジェクト： 1 テーブルあたり 1500 レコード

TNTmips Basic を Pro 版にアップグレードする

TNTmips Basic により TNT 製品の内容が分かり、プロフェッショナル版 TNT 製品 (TNTmips Pro、TNTedit Pro、TNTview Pro) の購入を希望する場合は、マイクロイメージ社または TNT 製品の正規ディーラーにお問い合わせ下さい。

ステップ 1

システム構成

TNT 製品のインストールにおける最初のステップは、コンピュータのハードウェアとオペレーティングシステムを設定する作業です。このステップが終わったら、ステップ 2:「TNT のインストール」に進んでください。

マルチモニター TNT 製品を複数のモニターで実行する場合、左側のモニターをプライマリ (第一のモニター) にします。よって、例えば Windows では、〈画面の設定 (Display Property)〉ダイアログを使って、プライマリ (Primary) 及びセカンダリ (Secondary) モニターの左右の位置を定義します。Mac では、[ハードウェア (Hardware)] から [システム環境設定 (System Preferences)] を開き、[ディスプレイ (Display)] の [調整 (Arrangement)] パネルを使用します。

Windows

Windows XP または Vista で TNT 製品を使用するには、コンピュータに 512 MB 以上の RAM、DVD ドライブ、約 1 GB のハードディスクドライブ空き容量が必要です。TNT 製品は Windows XP 以降のバージョンのデフォルトの Windows 環境設定で問題なく動作します。(まだ Windows 98、2000、NT をご使用の方には、アップグレードをお勧めします。) マイクロイメージ社は、TNT 製品をインストールする前にデフォルトの Windows 環境設定を変更することをお勧めしません。Windows のメモリ管理とハードウェアデバイスコントローラの設定は、TNT 製品にとって最適な動作環境を提供します。

Mac OS X

Mac OS X で TNT 製品を使用するには、コンピュータに 512 MB 以上の RAM、DVD ドライブ、約 1 GB のハードディスクドライブ空き容量が必要です。Mac OS X での TNT 製品には、バージョン 10.4 (Tiger) よりも新しいバージョン (10.5 (Leopard) 以降をお勧めします) と、Mac OS X に付いてくる Apple の X11 2.1 の使用が必要です。旧バージョンの Apple コンポーネントで TNT 製品を使用すると、TNT 製品は Apple のオペレーティングシステムの無料アップグレードの入手と、最新の X11 をインストールする必要があるという警告メッセージを表示します。

マイクロイメージ社は、TNT 製品をインストールする前にデフォルトのハードウェアまたはメモリ環境設定を変更することをお勧めしません。Mac OS X のメモリ管理とハードウェアデバイスコントローラ設定は、TNT 製品に最適な動作環境を提供するはずで

周辺機器

周辺機器のほとんどは、特別な指示が無くても TNT 製品で使用できるようにインストール、設定することができます。周辺機器メーカーの資料中のインストールに関する説明に従ってください。資料で指定されているデバイスドライバは、必ず全てインストールしてください。サポート用ソフトウェアが入ったディスクがデバイスに添付されている場合は、インストールに関する説明に従ってソフトウェアをインストールします。メーカーのデモプログラムを実行し、コンピュータ上でデバイスが動作するか確認して下さい。

TNT 製品を A3 サイズよりも大きいプリンタで使用する際には、マイクロイメージ社からの P15 ライセンスオプションが必要です。それ以外に他のハードウェアサポートオプションはありません。あなたのコンピュータで動作する任意のハードウェアデバイスは、TNTmips で動作するはずです。

周辺機器が接続されて動作状態になったら、TNT の「Support (サポート)」>「Setup (セットアップ)」処理からデバイスタイプとポートを選択することができます。また、周辺機器を使用する TNT 処理の中で周辺機器の設定を選択したり制御することもできます。

セットアップした TNT で周辺機器の設定に問題があり、コンピュータで動作するソフトウェアのテストがうまく行かない場合は、電話、ファックス、または E メールで、マイクロイメージ社のソフトウェアサポートにご連絡下さい。

ステップ 2

TNT のインストール

TNT 製品のインストールにおける第 2 のステップは、インストールプログラムの実行です。このステップが終わったら、ステップ 3「ソフトウェアライセンスキー」に進んでください。既存のバージョンに上書きする形で新バージョンの TNT 製品をインストールする場合は、「**アップグレードとアップデート**」の章を参照してください。

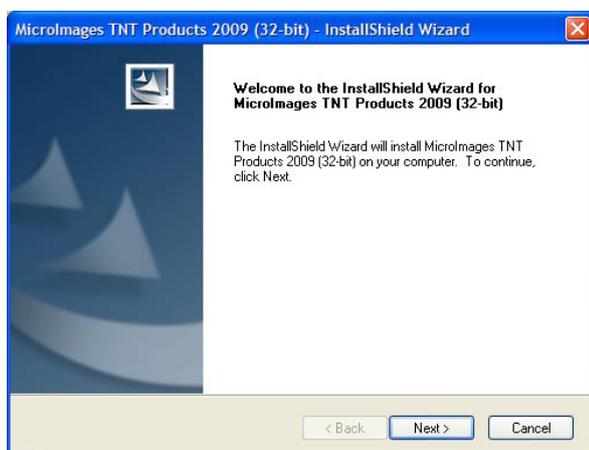
TNT 製品は DVD またはインターネットによるダウンロードを通じてインストールできます。**製品をインストールする前にソフトウェアライセンスキー (dongle) をコンピュータに取り付けしないで下さい。**

Windows

Windows の自動実行 CD または DVD の自動セットアッププログラムを認識するように Windows システムが設定されている場合、TNT 製品のセットアッププログラムが自動的に起動します。TNT 製品の DVD をコンピュータの DVD ドライブに入れてください。自動実行画面には、Install (インストール)、Browse (閲覧)、Exit (終了) の 3 つのボタンがあります。1 つまたは複数の TNT 製品をインストールするには、[Install] ボタンをクリックして下さい。次のステップでは、何をインストールするか選択します。購入した TNT 製品をインストールするには、お使いのコンピュータのオペレーティングシステムの種類に従って、最初の 2 つの選択肢の中から 1 つを選択します。HASP Net キーを使ったネットワークライセンスをサポートするために HASP キーのドライバをアップデートするには、[HASP System Driver] オプションを選択します。ドライバを正しく読み込ませるために、ドライバをインストールした後コンピュータを再起動する必要があります。



Windows のセットアップ セットアッププログラムが自動的に実行されない Windows コンピュータをご使用の場合は、手動でセットアッププログラムを起動します。CD または DVD ディスクのアイコンを開き、お使いのオペレーティングシステムが 32-bit または 64-bit かに応じて /setup32 または /setup64 フォルダを開き、**setup.exe** を立ち上げます。インストールする TNT 製品をダウンロードした場合は、ダウンロードマネージャの [Open (開く)] をクリックするか、ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。実行するファイルを選択する際にビットの選択をしているので、32-bit か 64-bit の選択をする必要はありません。



Windows のインストール処理では InstallShield Wizard を使用してインストールを行います。手動でインストーラを立ち上げた時に表示される最初のウィンドウが、DVD から自動実行した場合に表示される 3 番目のウィンドウです。この先の手順は、DVD を使って自動実行しても、DVD から手動で実行しても、またはダウンロードしたプログラムを実行して

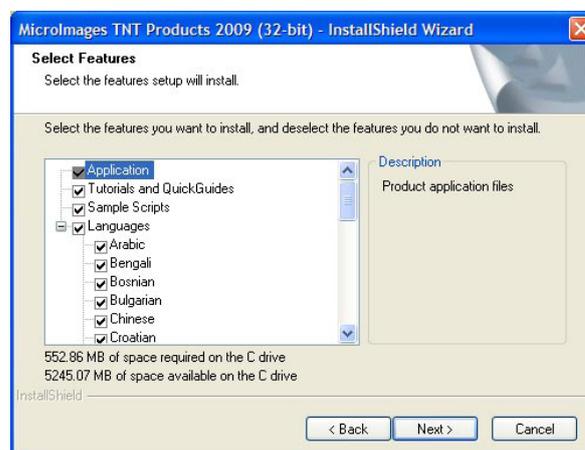
も同じです。

ライセンス契約 (License Agreement) 次に表示されるウィンドウは TNT 製品のライセンス契約です。完全なライセンス契約は本書の 4 - 5 ページをご覧ください。印刷したい場合は、[Print (印刷)] ボタンをお使い下さい。インストールを続けるには、[Yes (はい)] ボタンをクリックします。[No (いいえ)] ボタンをクリックすると、セットアップ処理が中止します。

顧客情報 (Customer Information) このウィンドウではあなたの名前と会社名を尋ねられ、インストールした製品をコンピュータの全ユーザで使用するか、ログイン名を指定して 1 人で使用するかを選択します。この入力情報は TNT 製品の登録ではありません。登録は別の処理として行われ、TNT 製品の [ヘルプ (Help)] > [ユーザ登録用紙 (Registration Form)] を選択して登録することができます。登録用紙はマイクロイメージ社または正規ディーラーまで送ってください。

インストール先の選択 (Choose Destination) 提示されているデフォルトのインストール先を使用することをお勧めしますが、ご希望であれば [Browse (参照)] ボタンをクリックして別のインストール先を選択することもできます。

機能の選択 (Select Features) このウィンドウでは、インストールする内容を選択します。全ての項目がデフォルトでは選択されており、アプリケーション (TNT ソフトウェア)、入門書とクイックガイド、サンプル SML スクリプト、多くの言語のインターフェース翻訳パッケージが含まれています。コンピュータの容量が不十分な場合は、サイズが 160 MB 以上もある入門書とクイックガイドを除外することができます。しかし、あなたが TNT 製品の上級者または経験を積んだユーザでない限り、入門書とクイックガイドは必要です。サンプル SML スクリプトのインストールを選択した場合、それらは scripts.zip という Zip ファイルとしてプログラムファイルと一緒にインストールされます。この Zip ファイルは、使用する際適切な場所に解凍することができます。あるいは、DVD 上のスクリプトフォルダを好きな場所にコピーすることもできます。

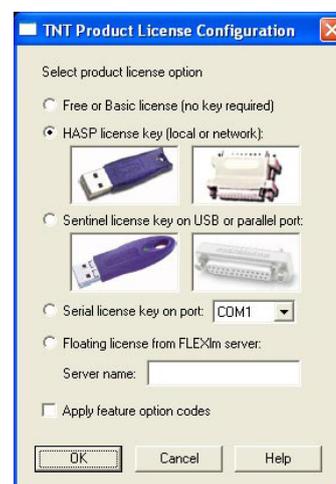


さらに、TNT 製品の DVD にはサンプルデータも含まれています (SampleData.zip ファイル)。Zip ファイル自体は 150 MB で、解凍すると 300 MB になります。このデータと、やはり DVD に含まれているスクリプトフォルダが、入門書で参照している全データとスクリプトです。同じデータはマイクロイメージ社の Web サイトからもダウンロードできます。

ライセンス設定 (License Configuration) InstallShield Wizard が終了すると、いつでも Windows の [スタート] メニューから TNT 製品を起動できます。新たに HASP ドライバをインストールした場合、ドライバを正しく読み込むためにコンピュータを再起動する必要があります。TNT を立ち上げると、ソフトウェアライセンスキーを検索します。キーを見つけると、TNT は TNT のメインメニューに進みます。ソフトウェアライセンスキーが見つからない場合は、TNT は <TNT Product License Configuration> ダイアログを開きます。

- シングルユーザキーで起動する場合

<TNT Product License Configuration> ダイアログでキーの種類を選択してください。USB ポート用のセンチネルまたは HASP キーを持っている場合は、画像に注意しながら適切なキーを選択してください。[OK] をクリックすると、選択したキーのドライバが自動的にインストールされます。必要なキードライバが既にインストールされている場合は、キーを取り付けるように指示されます。USB キー



は指示されるまで取り付けないでください (さもなければ、Windows は新しい USB デバイスを認識して、Windows 自身の持つドライバを使ってインストールを始めます)。

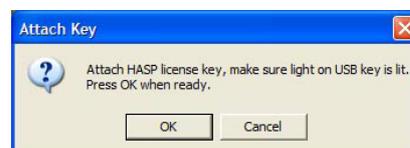
・フローティングライセンスのクライアントとして起動する場合

A) HASP Net キーのクライアントとして起動する場合 (2010 年 8 月以降に購入されたユーザ)

[HASP license key (local or network)] オプションを選択してください。

B) FLEXIm サーバのクライアントとして起動する場合 (2010 年 8 月以前に購入されたユーザ)

[Floating License from FLEXIm Server (FLEXIm サーバを使ったフローティングライセンス)] ラジオボタンを選択してください。



TNT 製品は多くの言語で利用することができます。言語インターフェースパッケージはインストール DVD に含まれています。最新のまたは訂正された言語パッケージや翻訳された入門書は、www.microimages.com からダウンロードすることができます。インターネットによるダウンロードからインストールしている場合、サンプルデータは含まれていませんが、サンプル SML スクリプトをインストールすることはできます。サンプルデータは www.microimages.com/documentation/tutorialData.htm からダウンロードできます。

Mac OS X

Mac OS X 用の TNT 製品 DVD では、TNT 製品をインストールするために Installer VISE を使用しています。これは Apple ソフトウェア製品用の Apple インストーラのように動作します。インストールが完了するまでソフトウェアライセンスキーを取り付けしないで下さい。

TNT 製品を DVD で入手した場合、DVD を挿入すると右図のような内容のウィンドウが表示されます。ハードディスクの絵柄のアイコンやその下の TNT 製品バージョン名の上でダブルクリックするとインストールを開始します。Finder ウィンドウでファイル拡張子を表示するように設定している場合は、名前に .app という拡張子が付きます。TNT 製品をダウンロードした場合は、Download ウィンドウのリスト内の名前、またはホームディレクトリにある「ダウンロード」フォルダ内のその名前のファイルをダブルクリックします。



Mac でのソフトウェアのインストールには管理者権限が必要です。インストーラを立ち上げた後の最初の手順は、もしまだであれば管理者としてログインすること、またはシステム管理者にソフトウェアをインストールしてもらうことです。

ライセンス契約 (License Agreement) 次に表示されるウィンドウは、TNT 製品のライセンス契約です。完全なライセンス契約は、本書の 4 - 5 ページをご覧ください。大きい用紙に印刷したい場合は、[Print (印刷)] ボタンをお使い下さい。ご希望であれば、契約の文面をディスクに保存することもできます。次へ進むには、[Continue (続ける)] ボタンをクリックして下さい。ライセンス契約条件に同意するかを尋ねるウィンドウが現れます。インストールを続けるには [Agree (同意)] をクリックします。[Disagree (同意しない)] をクリックすると、〈License Agreement (ライセンス契約)〉のウィンドウに戻ります。インストールを中止したい場合は、Apple のインターフェースを通じてインストーラを終了する必要があります (⌘-Q と入力するか、TNT インストーラのメニューから [Quit (終了)] を選択します)。

インストール先の選択 (Select Destination) 提示されているデフォルトのインストール先を使用することをお勧めしますが、ご希望であれば、[Select Folder (フォルダを選択)] ボタンをクリックして別のインストール先を選択することも出来ます。

項目の選択 (Select Features) このウィンドウでは、インストールする項目を選択します。デフォルトでは、日本語キーボード入力方法以外の全ての項目が選択されています。日本語の文字を入力したいのであれば、これも選択する必要があります。ローカルまたはネットワークライセンスで使用するために TNT Pro 製品をインストールする場合のみ、[HASP Key Driver (HASP キードライバ)] を選択する必要があります。TNTmips Free や、TNTmips Basic のコンピュータロック・バージョンでは必要ありません。**インストール処理によって指示されるまでは、HASP キーを取り付けしないでください。**



各オプションの右側には ? アイコンが付いています。このアイコンをクリックすると、そのインストール項目のサイズや追加情報を見ることができます。「Custom Install (カスタムインストール)」から「Easy Install (簡単インストール)」に切り替えると、チェックボックスがなくなり、すべての項目が選択、インストールされます。希望する項目を選択したら、[Installation (インストール)] ボタンをクリックします。TNT で使用可能な全ての言語インターフェースが自動的に Mac にインストールされます。

インターネットによるダウンロードからインストールしている場合、サンプルデータは含まれていませんが、サンプル SML スクリプトをインストールするかの選択は可能です。サンプルデータは www.microimages.com/documentation/tutorialData.htm からダウンロードすることができます。

インストールが終了すると、インストールした TNT 製品のバージョンのフォルダと、その中に各 TNT 製品 (TNTmips, TNTedit, TNTview, TNTatlas) を立ち上げるためのアイコン、TNT のファイル用フォルダや SML サンプルスクリプト (インストールした場合)、プログラムファイル用のフォルダがインストールされます。入門書とクイックガイドは、「Program Files」フォルダの中の getstart フォルダにあります。TNT 製品用のアイコンをこのフォルダからドックにドラッグして、TNT 製品を立ち上げるためのショートカットを作ることができます。



Mac 版の TNT 製品は、オペレーティングシステムに含まれている X11 X Window System で実行されます。TNT 製品を起動すると、X11 も自動的に起動します。

ネットワーク上の他の TNT ユーザにフローティング・ライセンスを提供するようにコンピュータをセットアップする場合でも、特別なインストール手順はありません。キー固定されたシングルライセンスをインストールするのと同じように、HASP キードライバをインストールします。上図の <License Configuration (ライセンス設定)> ウィンドウの [USB Software Authorization Key (USBソフトウェア認証キー)] オプションが選択されていることを確認してください。追加情報が後の「**フローティング・ライセンス**」の章にあります。

TNT 製品をアンインストールするには、TNT 製品のフォルダをゴミ箱にドラッグしてください。



ステップ 3

ソフトウェアライセンスキー

初めて TNT プロフェッショナル製品をインストールする場合、**キーに適したドライバがインストールされるまでソフトウェアライセンスキーを取り付けないでください**。「ステップ 3」の説明は、インストール処理中にまだキーがインストールされていない場合にのみ適用します (前の章で説明しています)。インストール処理では、あなたが持っているライセンスの種類を指定し、そのソフトウェアライセンスキーに対応するドライバをインストールする必要があるかどうか定めます。



重要：ソフトウェアライセンスキーこそが TNT プロフェッショナル製品です。このキーが無いと、TNT 製品の Free バージョンかコンピュータロックされた Basic バージョンしか使用できません。そのため、他の貴重品を守るために普段用心するのと同様、キーを守るための対策を講じるべきです。キーが紛失、盗難、損傷しないように注意してください。ダイヤモンド指輪を紛失しても、宝石店が新しいものをくれるわけではありません。キーを無くしても、マイクロイメージ社は新しいキーを提供しません。キーは、間違った電子信号や静電気放電のようなサージに非常に敏感です。キーを接続または外す際には力をかけないで下さい。

TNTmips Free またはコンピュータロックの Basic バージョンをインストールする場合は、ソフトウェアライセンスキーは必要ありません。しかし TNT プロフェッショナル製品、または TNTmips Basic のポータブルあるいはネットワークライセンスを実行する場合は、マイクロイメージ社から提供されるソフトウェアライセンスキーが必要になります。キーには密閉回路が含まれており、バージョン、製品、ライセンスレベル、オプションのハードウェアを個別にプログラムされています。ソフトウェア自体にはコピーガードがされていないので、好きな数のコンピュータにソフトウェアをインストールして、キーをそれらの間で付け替えることができます (ただし下で説明するハードウェア制限内)。TNT 製品を実行すると、システムはキーを捜し出し、バージョンや製品 (TNTmips、TNTedit、TNTview)、オプションの周辺機器サポートを認証します。

システムがキーを発見できなかった場合、TNT プロフェッショナル製品あるいは TNTmips Basic のポータブルまたはネットワークバージョンを動作させることはできません。新たに購入した TNT システムには USB キーが付いています。古いシステムに適応させるための他の選択肢が、Windows プラットフォームの「License Configuration (ライセンス設定)」のウィンドウに表示されます。コンピュータのアップグレードによって新しいキーが必要な場合は、低価格で古いタイプのキーを新しい USB キーに交換できます。

TNTmips Basic 用アクティベーションコード

マイクロイメージ社は、小規模なプロジェクト用に TNTmips プロフェッショナル・ソフトウェアの TNTmips Free バージョンを提供しています。TNTmips Basic は低価格バージョンの TNTmips Pro で、TNTmips Free よりも多少大きめのプロジェクト用です。TNTmips Free と Basic のコンピュータロック・バージョンはソフトウェアライセンスキーが無くても動作します。TNTmips Basic を入手するには、まず TNTmips Free をダウンロードしてインストールします。より大きなラスタを使いたい場合は、アップグレードのための登録と支払いをして、TNTmips Basic にアップグレードすることができます。その後、オプションコードが発行され、TNTmips Free で [Help (ヘルプ)] > [Upgrade License (ライセンスの更新)] を選択して入力することができます。

マイクロイメージ社は、TNTmips Basic の登録情報を TNTmips Basic が登録されている国の正規ディーラーと共有します。この情報は、TNTmips の新バージョン (約 1 年毎) がリリースされた時の通知などに使用されます。

ステップ 4

TNT のカスタマイズ

TNT 製品のインストールにおける最後のステップは、コントロールファイルをカスタマイズすることです。もちろん、このステップを飛ばして、デフォルトの設定で TNT 製品をご使用頂いても構いません。デフォルト設定に馴染み、何を変更したいかが分かってから、この章に戻ってきても構いません。

言語

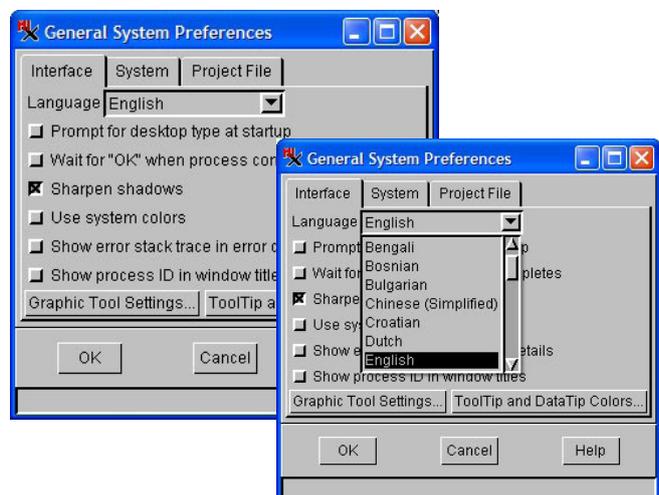
TNT 製品は、世界の多くの言語やスクリプトで使用することができます。全ての TNT 製品で地図の注釈や凡例、ラベルにトゥルータイプ (TrueType) フォントが使用できます。あなたがどの言語を使用するかに関係なく、国際的なフォントと言語を組み合わせることで地図を作成したり、TNT 製品を表示することができます。オプションの言語インターフェイスパッケージがなくても、TNT 製品は次にあげる機能に対して任意のフォントや言語を使用できます。

- データベース - 属性テーブル中の全ての文字またはテキストフィールド
- テキスト編集 - 言語の混在、右から左方向への入力、複雑な絵文字、発音区別符号 (á, ä など)
- 地図製品 - 見出し、凡例、注釈、ラベル
- キーボード入力 - 標準の Windows または Mac の入力方法やキーボード配列の使用

TNT 製品のメニューインターフェイスに使用したい言語はリストから簡単に選ぶことができます。国際的な言語の中から 1 つ言語を選ぶと、全ての TNT のメニューやインターフェイスの項目がその言語で表示されます。複数の言語を選んで、その間で切り替えることもできます。

TNTmips のメニューバーから [Tools (ツール)] > [System (システム)] > [Preference (詳細設定)] を選択してください。

〈General System Preferences (一般システム設定)〉ダイアログで [Interface (インターフェイス)] タブを選択して [Language (言語)] オプションメニューをクリックし、言語のスクロールリストから希望する言語を選択します。この変更は次に TNT 製品を起動した時に適用されます。



メニュー中に希望する言語が無い場合は、<http://www.microimages.com/i18n/locales/> にある最新の言語一覧表をご確認ください。そこにも希望する言語が無い場合、その言語の公式の翻訳者になることに興味があれば、info@microimages.com までご連絡下さい。

アラビア語 (Windows 環境)

TNT 製品でアラビア語を十分に活用するためには、ユニコードがサポートされている Windows のどれか (Windows 2000、XP、Vista、7) を使用する必要があります。http://www.microimages.com/i18n/_ar_arabic/UsingArabic.pdf から UsingArabic.pdf ファイルをダウンロードしてください。その中で段階を追って説明しています。

日本語 (Mac OS X 環境)

Mac OS X で日本語キーボード入力メソッドを使うには、TNT 製品をインストールする際に「Japanese Keyboard Input Method (IME)」オプションにチェックを入れて下さい。インストール後、TNT メニューから [Tools] > [System] > [Fonts] を選択して JIS-028 エンコードのフォントから 1 つを選んで下さい。

言語インターフェースパッケージのアップデート

最新の言語キットは全て、リリース CD またはマイクロイメージ社の Web サイトからの製品版のダウンロードに含まれています。リリースの途中で提供される修正バージョンはマイクロイメージ社の Web サイトの <http://www.microimages.com/i18n/locales/> にアップされます。そこで希望する言語パッケージをダウンロードしてください。その後、[Tools] > [System] > [Preferences] の手順を使い、〈General System Preferences〉ダイアログからあなたの言語を選択してください。

フォントに関して

TNT 製品はインターフェースや注釈用に、システムにある任意のトゥルータイプ (TrueType) フォントを使用できます。あなたの言語のフォントや文字をサポートするためには、2 バイトユニコードフォントを使用して下さい。TNT のメニューから [Tools] > [System] > [Fonts] を選択し、あなたの言語インターフェースを正しく表示するフォントを選択してください。詳しくは、テクニカルガイド「トゥルータイプ・インターフェースフォントの選択 (*Select TrueType Interface Fonts*)」と「トゥルータイプフォントを Web で探す (*Finding TrueType Fonts on the Web*)」をご参照ください。

アップグレードとアップデート

新バージョンのリリース

TNT 製品の新しいバージョンを受け取った際のインストール処理では、インストール先のディレクトリを選択できます。ほとんどの場合、デフォルトで提供される新しいディレクトリを使用することをお勧めします。

マイクロイメージ社は、新しいバージョンを既存のバージョンに上書きする形でインストールすることをお勧めしません。新しいバージョンを別にインストールすることで、移行期間中は旧バージョンと新バージョンの両方を使用することができます。新しい機能の学習が済むまで、しばらくの間は旧バージョンの慣れた機能の方が素早く操作できます。新バージョンには約 300 MB のディスク領域が必要です。新バージョンを初めて起動する際には、既存のバージョンのユーザ設定やデフォルトを新バージョンで使用するかどうかを、起動時のダイアログで選択できます。

ソフトウェアライセンスキーのアップグレード TNT 製品を更新すると、新しいバージョンのインストール処理はウィンドウを開き、新しいバージョンでキーが使えるように認証コードを入力するよう要求してきます。マイクロイメージ社から受け取った許可通知に示されている通りに正確にコードを入力します。

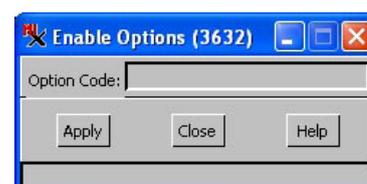
ネットワーク・ソフトウェアライセンスキーのアップグレード ネットワーク (フローティング) ライセンスを新バージョンにアップグレードする際、特別な手順はありません。既にインストールされているのであれば、単に TNT 製品のアップデートバージョンをライセンスサーバのコンピュータにインストールするだけです。必要であれば、このインストールによって HASP ドライバがアップデートされます。ライセンスサーバのコンピュータに TNT 製品がインストールされていない場合、必要であれば、HASP ドライバを簡単にアップデートできます。次に、TNT 製品の新しいバージョンをネットワークライセンスを使用する各コンピュータにインストールします。次のセクションで説明しているように、ライセンスサーバのコンピュータに新バージョン用のオプション有効化コード (Option Enable Code) を入力する必要があるかもしれません。また、ライセンスがフロートする各コンピュータの HASP ドライバをアップデートする必要があるかもしれません。

アップグレード

TNT プロフェッショナル製品に添付されているソフトウェアライセンスキーには、ユーザが購入したバージョン、製品レベル、周辺機器のオプションがプログラムされています。マイクロイメージ社では、容易にバージョンアップできるようにしています。

新しいバージョンまたは製品レベルを購入した場合、マイクロイメージ社から**オプション有効化コード**が送られます。[Help (ヘルプ)] メニューから [Upgrade License (ライセンスの更新)] を選択します。オプション有効化コードを入力し、[Apply (適用)] ボタンを押します。新しいバージョンや製品レベルがサポートされるよう、TNT がキーをプログラムし直します。

フローティングライセンスのアップグレードは、オプション有効化コードではなく、V2C ファイルを使って提供されます。追加情報については、後の「**フローティングライセンス**」の章を参照してください。



アップデート

全てのソフトウェアにはエラーがあります。マイクロイメージ社はエラー報告に対し速やかに対応します。しかしエラーが報告されなければ、それを修正することはできません。従って、我々が問題をいち早く修正して全てのユーザーにアップデートバージョンを提供できるように、顧客には発見した問題を報告するようお願いいたします。エラーを報告するのに最適な方法は、TNT のメニューから [Help (ヘルプ)] > [Contact Support (サポート連絡先...)] を選択した際に開かれる「Contact Support (サポート連絡先)」フォームを使用することです。このフォームではエラー報告を手助けするために、問題を再現する手順の動画やスクリーンショットを作成するような、エラー記述に役立つツールを提供しています。さらに、このフォームはあなたのコンピュータからいくつかの情報 (例えばオペレーティングシステムや使用しているソフトウェアのバージョン) を収集します。

また、以下の方法を使ってマイクロイメージ社のソフトウェアサポートチームにエラーを報告することもできます：

電話： アメリカ合衆国 (402)477-9562
ファックス： アメリカ合衆国 (402)477-9559
E メール： tech@microimages.com

毎週、最新バージョンの TNT 製品がマイクロイメージ社の Web サイトにて入手できます。

リリースバージョンと開発バージョン

「**リリースバージョン (RV)**」は TNT 製品の公式リリースです。リリースバージョンは、全ての最新の修正やアップデートと共に、マイクロイメージ社の Web サイトにて毎週アップデートされています。「リリースバージョン」の最新版は、マイクロイメージ社の Web サイトからダウンロードすることができ、また、TNT 製品を新規に注文する際、DVD で提供されることもあります。

マイクロイメージ社は開発バージョンも公開しています：

「**開発バージョン (DV)**」は、エラー修正をしたリリースバージョンに次期バージョンの新機能を追加したものです (新機能の追加によって新たなエラーが発生する可能性があります)。開発版の直前のバージョンのライセンスをお持ちの場合、プロフェッショナルモードで DV を使用することができます。例えば、キーが RV 2008 の使用を許可されている場合は DV 2009 を利用することができます。全ての DV バージョンは発行日から 30 日間で使用期限が切れるので、続けて使用するにはアップデートしていく必要があります。

問題があったりエラーを発見した場合は、リリースバージョンの最新の週間版を手に入れてもう一度試してみてください。問題が解決していない場合は Contact Support フォームをご使用下さい。

もしあなたの仕事が次のリリースの重要な新機能に関係するのであれば、**開発バージョン**を利用することをお勧めします。これらの開発中の新機能は、開発バージョンのダウンロードによりお試しできます。当然ながら、これらの新しくてまだ十分に試されていない機能は、リリースバージョンの機能とは違い安定していません。従って、大事な生産作業をしていて期限が直面している顧客には、リリースバージョンの使用をお勧めします。このような作業には開発バージョンの使用はお勧めしません。それでもマイクロイメージ社では、興味を持つ (そして恐れを知らない) 顧客には開発バージョンをダウンロードして、使用してもらうことをお勧めします。マイクロイメージ社とパートナーを組んで、開発段階のエラー報告をしたり改善点を提案することによって、TNT 製品を業界で最も革新的で先進的な製品にするお手伝いをして下さい。



新バージョンが公式にリリースされた場合、古い DV は終了します。数週間するとまた、次のバージョンの DV が利用可能になります。

既にインストールしている TNT 製品と同じバージョンの、より新しい版をダウンロードすると、アップグレードが実行されるという通知メッセージが表示されます。同じ製品の同じバージョンの旧版に上書きする形でインストールする場合は、全てのユーザ設定は保持されます。

サポートされている全てのプラットフォームには、32-bit か 64-bit の 2 種類のダウンロードの選択肢があります。コンピュータのメモリが 4 GB 以上の場合、64-bit バージョンは処理に、より多くのメモリへのアクセスを提供します。32-bit バージョンは 64-bit のコンピュータで起動することができ、64-bit でサードパーティのライブラリがリリースされていない場合、そのような環境で実行することが必要になることがあります。参考資料やサンプルデータは、別のダウンロードとなります。

ダウンロードしたインストールパッケージには、入門書の練習問題や他の目的に使用する、マイクロイメージ社が提供するサンプルデータは含まれていません。サンプルデータは 1 つの Zip ファイルとして、www.microimages.com/documentation/tutorialData.htm からダウンロードすることができます。

参考資料をインストールすると、インターネットに接続しなくても入門書やテクニカルガイドまたはクイックガイドを読んだり検索することができます。参考資料には TNT 製品のソフトウェアとは別のインストーラがあります。インストーラと全ての参考資料は 1 つのファイルとしてダウンロードされます。

フローティングライセンス

Windows と Macintosh の両方のシステムのフローティングネットワークライセンスは、同じ HASP Net キー (ドングル) を使用して管理されます。フローティングネットワークライセンス用の管理ソフトウェアは、これらのプラットフォームに対して同じインターフェースを提供しています。ライセンスサーバは、TNT 製品がインストールされていないコンピュータでも使用することができます。ご希望であれば、HASP キーが取り付けられているコンピュータで TNT 製品を動作することもできます。

センチネル HASP Admin コントロールセンター

HASP Net キーのフローティングネットワークライセンス機能は、センチネル HASP Admin コントロールセンターのソフトウェアを使用して監視または管理することができます。このソフトウェアは 2010 年 7 月 7 日以降の日付の TNT 製品 2010 または 2011 版用の最新の HASP システムドライバと共にインストールされます。Admin コントロールセンター (Admin Control Center) ソフトウェアは TNT 製品と同じフォルダにインストールされ、[スタート]メニュー (Windows の [スタート] > [すべてのプログラム] > [MicroImages] > [TNT Products 2010] > [Admin Control Center]) または TNT 製品のフォルダから利用できます。Admin コントロールセンターでは、ユーザ数や特定の HASP キーに対してどのユーザが現在ログインしているか、または何人のユーザがそのキーを使用できるかを監視することができます。さらに、追加のシートを購入した場合、Admin コントロールセンターを使ってフローティングライセンスを同時に使うことのできるユーザ数を変更することも出来ます。

以下は Admin コントロールセンターで使われている選択肢の説明です。

HASP Keys (HASP キー) この選択肢は、HASP Net キーを使用しているローカルまたはリモートコンピュータに繋がっている HASP キーを一覧表示します。各キーに対する追加情報を提供します (例えばキータイプ、バージョン、ID など)。

Sentinel HASP Admin Control Center							
HASP Keys available on MERRIVOSTRO							
#	Location	Vendor	HASP Key ID	Key Type	Version	Sessions	Actions
1	WOODSTOCK3	51060	1817962800	HASP HL Net 10	3.25	-	<input type="button" value="Browse"/> <input type="button" value="Net Features"/>

Products (製品) ネットワーク上でアクセスでき、HASP ライセンスマネージャにより利用可能な全製品が一覧表示されます。この選択肢は、取り外し可能なライセンスの管理にも使用されます。取り外し可能なライセンスは TNT 製品では選べません。

#	Product Name	Vendor	Location	Actions
1	TNTmips Floating	51060	WOODSTOCK3	<input type="button" value="Features"/>

Features (機能) この選択肢では、現在の活動度やライセンスの状態を含む、ネットワーク上にある HASP キーの状況をリスト表示します。「Limit (制限)」列の数字は何人のユーザが同時にフローティングライセンスの使用が許可されているか、そして「Logins (ログイン)」列には、何人のユーザが現在ログインしているかが表示されます。「Access (アクセス)」の列では、アクセスが許可されているコンピュータのタイプが記されています：ローカルコンピュータ (loc)、ネットワーク経由でのリモートクライアント (net)、そして端末サーバ表示経由でのリモートクライアント (disp) です。TNTmips のフローティングライセンスではこれら 3 種類のアクセスが許可されています。

#	Vendor ID	HASP Key ID	Feature ID	Location	Access	Counting	Logins	Limit	Detached	Restrictions	Sessions	Actions
1	51060	1817962800	0	WOODSTOCK3	Loc Net Display	Station	-	10	-	Perpetual	-	<input type="button" value="Browse"/>
2	51060	1817962800	1	WOODSTOCK3	Loc Net Display	Station	2	3	-	Perpetual	3	<input type="button" value="Browse"/>

Session (セッション) このオプションでは、ログインしているユーザの情報とそれらのセッション情報を提供します。また、ログインしているユーザを切断することも出来ます。

ID	HASP Key ID	Location	Feature ID	Address	User	Machine	Login Time	Timeout	Actions
0000000B	1817962800	10.0.0.101	1	Local	mksrdla	merriostro:1520	Fri Jul 9, 15:19:20	11:59:00	<input type="button" value="Disconnect"/>

Update/Attach (アップデート/アタッチ) このオプションはライセンスを同時に使用することのできるユーザ数 (シート数) を変更するのに使います。例えば、追加のシートを購入した場合、マイクロイメージ社は新しいシート数の V2C (vendor to client (売り手から顧客へ)) ファイルを提供します。そのファイルを [Browse] ボタンにより選択し、[Apply File (ファイルの適用)] ボタンをクリックしてシート数を増やすことができます。

Administration Options
<input type="button" value="HASP Keys"/> <input type="button" value="Products"/> <input type="button" value="Features"/> <input type="button" value="Sessions"/> <input type="button" value="Update/Attach"/>

Apply File

Select a V2C, H2R, R2H, ALP or ID file:

Access Log (アクセスログ) このオプションでは、このライセンスサーバのログ項目を見ることができます。このログは「Configuration (設定)」オプションから開始できます。

Configuration (設定) このオプションでは、フローティングライセンスを使用しているコンピュータの活動の監視に対する基本的な設定をします。パスワード保護設定を表示または指定することができ、また、このページからパスワードを変更することができます。

Diagnostics (診断) この管理オプションではライセンス操作に関する情報を提供したり、診断に関する問題に対して手助けしたり、テクニカルサポートへの報告を作成したりすることが出来ます。

Help (ヘルプ) 詳しい情報については、Admin コントロールセンターの [Help (ヘルプ)] をご参照下さい。

地理空間解析のための先進的ソフトウェア

マイクロイメージ社は、高度な地理空間データの視覚化、解析、出版を行う専門家向けソフトウェアを提供しています。製品に関する詳細は、マイクロイメージ社または正規販売店にお問い合わせになるか、ウェブサイトにアクセスしてください。

TNTmips Pro TNTmips は、GIS、画像解析、CAD、TIN、デスクトップ地図印刷、地理空間データベース管理機能を統合した専門家のためのシステムです。

TNTedit TNTedit はベクタ、画像、CAD、TIN、リレーショナルデータベースなど様々な形式の地理データを作成、座標付け、編集するための専門家向けの対話ツールです。

TNTview TNTview には TNTmips と同じ強力な表示機能があります。TNTmips の持つ解析機能やデータ編集機能は必要でないという方に向いています。

TNTatlas TNTatlas を使用すると、自分のプロジェクトデータを CD-ROM や DVD にプレスして、低コストで出版や配布ができます。TNTatlas の CD は Windows や Mac で使用できます。

TNTserver TNTServer を使用すると、インターネットやイントラネットで TNTatlas のデータを公開することができます。WMS に適合した TNTmap や Web ブラウザを使用して地理データ・アトラスを閲覧することができます。

TNTmips Basic TNTmips Basic は TNTmips の低価格版で、TNTmips Free よりも大きなオブジェクトサイズの制限が必要となる小規模プロジェクトを行う学生や専門家向けのシステムです。

TNTmips Free TNTmips Free は、小規模プロジェクトを行う専門家や学生向けの無料バージョンです。TNTmips Free はマイクロイメージ社の Web サイトよりダウンロードすることができます。

索引

Mac OS X にインストール	15	周辺機器	12
TNTmips Basic	10	シングルユーザ (ポータブル) ライセンス	3
TNTmips Basic 用アクティベーションコード	9	新バージョンのリリース	21
TNTmips Free の制限	9	ソフトウェアライセンスキー	13
TNT のカスタマイズ	19	日本語 (Mac OS X 環境)	20
Windows にインストール	13-14	フローティング (ネットワーク) ライセンス	3, 14
アクティベーションコード	9	マルチモニタ	11
アップグレードとアップデート	21	目次	7
アラビア語 (Window 環境)	20	ユーザ登録	2
開発バージョン	22	ライセンス設定	14-15
キーとライセンス	3	ライセンス合意書	4-5
国際言語	19	リリースバージョン	22
システム構成	11-12		



MicroImages, Inc.

11th Floor — Sharp Tower
206 South 13th Street
Lincoln, Nebraska 68508-2010 USA

マイクロイメージ社日本正規販売代理店

株式会社 オープン GIS

〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14 紀伊国屋ビル 1F
Kinokuniya Bld. 1F, 1-19-14 Azumabashi, Sumida-ku, Tokyo 130-0001, JAPAN
TEL (03) 3623-2851 FAX (03) 3623-3025
E-MAIL: info@opengis.co.jp URL: http://www.opengis.co.jp

[翻訳]

